



京都体験譚



京都駅

3/15の朝10時、私たちは神奈川県を出て、新幹線で京都駅に到着しました。

京都駅周辺は、京都タワーや、とても大きいショッピングモールなどで栄えており、観光に来ているであろう外国人の方々がとても多く見られました。京都駅の中も広く、内装も立派であり、多くの人が集まるその理由が見受けられました。

京都で有名な「ぶぶづけ」も食べることができて良かったです。



京都大学ポスターセッション



3/15の昼頃から、私たちは京都大学で開催されたポスターセッションに参加しました。

大学内には私たち以外にも多くの高校生の姿があり、全国各地から高校生が集まっていることを実感し、胸が高鳴りました。

他校の発表を聞く中で、発表のレベルの高さや、活発に交わされる質問やアドバイスに触れることで、非常に充実した時間を過ごすことができました。自分たちの発表に取り組む際は、予想していたほど緊張せず、リラックスして進められました。多くの高校生や先生方に発表を聞いていただけたことは、とても嬉しかったです。



京都府立植物園

2日目の3/16には、昨年で100周年を迎えた歴史ある京都府立植物園を訪れました。四季折々の植物が植えられ、噴水や滝のある沈床花壇よりなる洋風庭園や自然林である半木(ながらぎ)の森、日本最大級の観覧温室など、区域ごとに違った風景を楽しむことができます。



生憎の天気と時期が早かったこともあり、外の植物はあまり見られませんでしたが、温室では熱帯植物やランなど多種多様な植物をほぼ貸切状態で観覧することができました。

乾燥帯で生きるために幹をとっくりのようにして水を溜めこむ植物や、虫を栄養分とする食虫植物など、植物ごとの生存戦略に驚きました。

